

すべての
次の世代の山武市へ

本須賀海水浴場

国際環境認証「ブルーフラッグ」取得！

我が山武市にある本須賀海水浴場が、環境に関する国際認証「ブルーフラッグ」を取得しました。国内3番目となり、千葉県内では初めての快挙です。

「ブルーフラッグ」ってなんじゃい？

FEEという国際的な環境団体が運営する、優れた海水浴場などを認める取り組みです。認定には水質、トイレ整備状況、安全性など厳しい33項目の全ての基準を満たす必要があります。

へ～！千葉県初だし素晴らしい取り組みじゃないか！これで今年の夏は大賑わいじゃな！

もちろん素晴らしい取り組みですが、これからが大切なんです。

観光客誘致にどうつながるの？

ブルーフラッグは環境認証であり、それだけで観光客が来るわけではない！

毎年厳しい審査をクリアできるのか？

ブルーフラッグの期限は1年。毎年取得が必要！取得には年間200万～300万

これからの取り組みに注目です！

石川 和久事務所

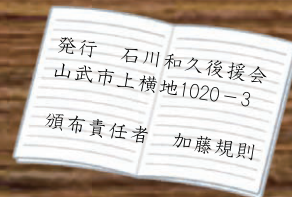
事務所：〒289-1313 山武市上横地1020-3

Tel:0475-51-4803

k.ishikawa-kouenkai@da3.so-net.ne.jp



- ・1979年6月1日生まれ（40歳）
- ・平成27年、35歳で初当選
- ・平成31年、2期目当選
- ・山武市議会副議長
- ・経済建設常任委員



将来にツケを残さない！

令和元年度第2回「一般質問

「市の財政状況は？」

問 今年度予算が、合併以降最大の予算規模となった要因は何かお伺いします。

答 令和元年度の一般会計当初予算額の増は、閉校後の豊岡小学校を改修する「まつおこども園移転整備事業」に4億3千万円、さんぶの森中央会館及び敷地内施設を改修する「さんぶの森中央会館等施設改修事業」に1億9千万円、さんぶの森文化ホール耐震化を行う「さんぶの森文化ホール非構造部材耐震等改修事業」に2億円、環境改善センター多目的ホールの吊天井の耐震化を行う「環境改善センター施設改修事業」に2億3千万円など、大規模事業実施の予定が重なったことが最大の原因と考えております。

問 来年度予算額の見込はどうかお伺いします。

答 平成31年1月に開催された議会全員協議会で告示しました「長期財政計画」では、令和2年度は、松尾小学校の校舎の改築を行う「松尾小学校新校舎整備事業」で11億円、閉校後の山武南中学校を改修する「日向・山武西統合小学校校舎等改修事業」で4億円、IT保健福祉センターの屋上鉄骨部を改修する「松尾IT保健福祉センター施設等改修事業」で2億2千万円等の予算を見込んでおります。来年度予算については、今年度よりさらに予算額が増額となる予定となっております。

問 毎年度市内の何らかの施設で整備工事や改修工事があり、それに多額の支出を要するというのであれば、これか、もなかな予算規模が減らないのではないかと、この懸念を覚えますが、今後の施設関係の大規模事業の予定はどうなっているのかお伺いします。

答 今年度、市内各公共施設の実情等を踏まえ、維持管理や更新等の実施方法や時期等を定める「山武市公共施設個別施設計画」の策定を予定しております。計画の中で各公共施設の修繕及び改修等にかかる経費の見込みについても明らかにする予定となっております。

問 今年1月の議会全員協議会でさんぶの森文化ホールの建て替え整備を踏まえた「長期財政計画」が示されました。計画の策定から期間が経過すると市の財政を取り巻く状況も変わってくると思いますが、見直しはそういったタイミングで行うのか伺います。

答 現在のところ、「長期財政計画」の見直しが必要となるような大きな状況の変化はありません。見直しのタイミングについては、法改正等による大幅な制度改正や多額の出費を伴う大規模事業の実施計画が示された時など後年度の財政状況に大きく影響を与える事象が発生した場合において、計画の見直しが必要と考えております。

問 毎年度様々な施設で整備工事や大規模改修工事などが予定されているというところですが、現在示されている長期財政計画では、どの程度見込んであるのか伺います。

答 現在の「長期財政計画」を策定する際に、既に計画されていた事業については、すべて計上しております。また、「山武市公共施設個別施設計画」の策定後、その内容を「長期財政計画」に反映させ、見直した結果について、再度告示したいと考えております。

問 今までの答弁を踏まえて最後に今後の財政状況の見通しについて市長の考えはどうか伺います。

答 令和元年度の一般会計当初予算額229億6千万円については、山武市合併以降最大の予算規模となつてしまつていて、考えております。将来的に、市税や普通交付税の減額が想定されることから、今後は歳出を抑えていきたいと考えております。適正な予算規模とする為、具体的にどのような方策を考えているのか伺います。